

Discovery H. S. Kanzaki

ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

2016. 7. 20

第333号

兵庫県立神崎高等学校



夢を発見し実現できる学校

薬物乱用防止講演会

7月15日(金)に、薬物乱用防止講演会を実施しました。兵庫県警姫路少年サポートセンターから大崎さん、田尻さんの二名の方に来ていただき、講演をしていただきました。講演では、薬物が身体に与える影響や、未成年の飲酒喫煙の防止について話をさせていただきました。生徒たちは真剣な表情で講演を聴き、身の周りに様々な誘惑や危険が潜んでいるということや学び、もし薬物を使用することを誘われても、断る勇気が必要であるということを確認しました。



講演の最後には生徒から様々な質問が飛び交い、充実した講演会となりました。



救急法講習会



7月1日(金)に職員、7日(木)は運動部・吹奏楽部から代表生徒と保健美化委員を対象とした救急法講習会を開催しました。講習会では熱中症の予防、救急処置についての講話と、AEDを用いた一次救命処置の実技演習を行いました。

「正しい知識さえ持っていれば熱中症は防げることを知った。部活動中、友だちと一緒に予防対策をしていきたい。」心肺蘇生は、一度練習しただけではいざという時にできないと感じた。また講習を受ける機会があれば参加したい。(生徒感想)

避難誘導訓練

7月12日(火)に、地震とそれに伴う火災の発生を想定した避難誘導訓練を実施しました。生徒たちは指示に従って、緊張しながらも冷静にそして敏速に避難場所の体育館に集合することができ、生徒全員が無事避難したことを確認しました。



その後、消防署員の方から、消火器の使い方について、また生徒たちの避難の様子についても講評をいただきました。最後に、原田校長先生から、いつ訪れるかわからない災害に適切に対応できる能力を高めて欲しい、という願いが述べられました。

ちょっと一言 ◇「命を守る」というテーマで、夏休みを前に本校では幾つかの学校行事を行った。心肺蘇生法やAEDの使い方は勿論、熱中症の予防や対策をしっかりと学んで夏の暑い部活動に備える。避難訓練もまた然り。災害の状況を確認しつつ自分の命を守りきる。薬物の怖さを知り、その誘惑に負けない強い心を育てる。何が大事であるかをしっかりと見極めて、有意義な夏休みを送ってほしい。(H. H.)